

★「第5期川崎区区民会議」の振り返り

第5期最後の全体会議の参加委員の声

- 防災まち歩きや、外国人市民向けの防災フォーラムなど机上の会議だけではなく、現地へ赴くことでより住民目線になり、提案がより具体的になったと感じた。また、それぞれの提案も継続していくことが大切で、悪いところは改善しながら、徐々に参加者を増やしていくことが良いと思う。
- 両部会とも、お互いの取組や活動に参加しながら進めることができ、とても良かった。
- 2年間、区民会議の活動に関わり、様々な委員からのご意見や地域の状況や課題が出され、自分自身とても勉強になった。課題解決のために、提案に向けて様々なことを考えることができ良かった。行政ができること、私たち区民ができること、それぞれ情報交換しながら役割分担していくことが大切だと感じた。
- 第5期の部会は、積極的にまちに出て行くことで、一つの方向性ができたと思う。今後は、我々区民会議の提案を受けて、より具体的な成果につながっていくように、行政もどのような事業に落とし込めるのか検討して欲しい。
- この提案を、どのように具体化して取り組んでいけるか、どの取組もフォローアップしていくことが重要だと思う。
- 区民の参加と協働での課題解決に向けた提案・取組について、継続・持続していくことをお願いしたいと思う。区民会議の役割は、様々な行政課題を、行政と区民が一緒になって、地域の視点から解決を図ることで、任期2年という、区民会議の性質上、難しいかもしれないが、縦割り行政ではなく、部局間の連携をもって、取り組んで欲しい。



川崎区役所 企画課

〒210-8570 川崎区東田町8番地
電話 044(201)3267 FAX044(201)3209

区民会議の活動についての情報は、区民会議だよりや市政だより川崎区版のほか、区ホームページ内にある「川崎区区民会議のページ」でもご覧になれます。「川崎区区民会議のページ」では過去の会議の要点がまとめられているほか、議事録や各期の(中間)報告書、会議の開催予定なども掲載しています。

【川崎区区民会議ホームページ】

<http://www.city.kawasaki.jp/kawasaki/category/94-10-1-0-0-0-0-0-0.html>



だい き
第5期

2016
No.23

かわさきくくみんかいぎ 川崎区区民会議だより

★ 第5期川崎区区民会議の提案がまとまりました！



第5期川崎区区民会議
平成27年度第③回全体会議の様子

平成26・27年度を任期とした第5期川崎区区民会議の活動が終了しました。2年間で計30回以上の会議、フォーラム等の開催を重ね、暮らしやすい地域社会を目指し、地域課題の解決を図るための調査・審議を進めてきました。

平成28年3月15日には、第5期最後の会議が行われ、最終報告書の内容について確認するとともに、2年間の活動の振り返りを行いました。今回の区民会議だよりでは、その内容を紹介します。

■ 第5期川崎区区民会議委員 市民活動団体の推薦、公募、区長の推薦などで選ばれた20名の区民代表

【第5期川崎区区民会議委員 (任期：平成26年4月～平成28年3月)】

(敬称略)

- | | | |
|----------------------------------|----------------------------|-----------------------------|
| ☆新井トキ子 (安全・安心まちづくり推進協議会) | 金岩 勇夫 (かわさき歴史が'い'協会) | 荻瀬 晴美 (公募) |
| ★石渡 勝朗 (保護司会) | 中村紀美子 (文化協会) | 朴 昌浩 (公募) |
| 畑 敏雄 (社会福祉協議会) | 赤間 靖夫 (まちづくりクラブ) | 荒巻 裕子 (区長選任) [子ども関係] |
| 塚原 晴美 (PTA協議会) | 深瀬欣之助 (連合町内会) | 知念ジョナ (区長選任) [外国人市民] |
| 山田 義孝 (民生委員児童委員協議会) | 寺尾 宇一 (商工会議所) [~H26.12.10] | ◎原 千代子 (区長選任) [多文化共生・子ども関係] |
| 原田 歩 (海風の森をMAZUつくる会) [~H27.3.18] | 藤村 稔 (商工会議所) [H27.5.26~] | 森脇 卓郎 (区長選任) [高齢者関係] |
| ◎戸村 正房 (かわさき防災マップ機関) | 新井 一成 (公募) | ☆委員長 |
| | 岩瀬 絹代 (公募) | ★副委員長 |
| | | ◎部会長 |

■ 審議テーマ 委員の意見、区民アンケートから抽出した地域課題を2つの専門部会で調査・審議

地域を育むまちづくり部会

- 《審議テーマ》
- ◆ 防災対策の充実
 - ◆ 子どもの遊び場づくり
 - ◆ 交通安全対策の推進

だれもがいきいき暮らす部会

- 《審議テーマ》
- ◆ 地域における見守り活動の充実
 - ◆ 子育てを通じた世代間交流
 - ◆ 外国人市民も暮らしやすいまちづくり

地域を育むまちづくり部会

提案：みんなで作ろう防災マップ！～地域住民による手作り防災マップの普及・啓発～

■地域課題：災害発生初期の自助の大切さの意識啓発

- 区レベルではなく、町内会単位程度の詳細な防災マップが必要である。
- 町内会や自主防災組織の活動や取組を促進する。

■提案内容

区民会議では、区民の自助力の向上を図るため、地域住民が自ら防災マップが作れるように、マップの作成方法等をまとめた冊子『地域防災マップづくりのすすめ』を作成しました。今後は、この冊子を活用し、手作り防災マップの普及・啓発を進めていくことを提案します。



「地域防災マップづくりのすすめ」を作成しました

提案：いざという時に備えて～『わたしの防災手帳』を活用した家族防災会議の普及・啓発～

■地域課題：各家庭での防災意識の啓発

- 「家族防災会議」を推進することで、各家庭の防災意識の向上を図る。

■提案内容

区民会議では「家族防災会議」で話し合ったことを書き込むことができる『わたしの防災手帳』を作成しました。今後は、この手帳を活用し、「家族防災会議」の普及・啓発を図っていくことを提案します。



「わたしの防災手帳」折たたみイメージ

提案：川崎区公園づくり5カ条～誰もが楽しく、安全・安心に遊べる賑わいのある公園を目指して～

■地域課題：公園の環境整備及び子どもが自由に遊べる場の創出

- 公園によって、設備や規制・ルールも異なる。特性や目的に合わせた戦略的な整備が必要である。
- 公園には禁止事項を列挙した規制看板があるが、現状の表記では子どもが自由に遊ぶことができない。

■提案内容

公園の環境を改善し、誰もが楽しく、安全・安心に遊べる賑わいのある公園を目指すため、新たな公園を整備する場合の基本理念として、「川崎区公園づくり5カ条」を提案します。

川崎区公園づくり5カ条

- 1 誰もが安全・安心に遊べる公園づくり
- 2 災害に備えた防災公園づくり
- 3 自然を楽しむ環境公園づくり
- 4 公園利用の促進（イベントの充実と情報発信）
- 5 公園管理の改善・充実



提案：みんなで進める交通安全対策～区民会議も一緒に行動します！～

■地域課題：自転車マナー向上に向けた啓発

- 川崎区は、自転車事故多発地域に指定されており、自転車事故が多い。
- 自転車運転のマナー啓発を行う必要がある。

■提案内容

自転車による事故を少しでも減らすため、区民会議も警察や行政と一緒に、交通安全啓発活動や交通安全教室等に参加していきます。

だれもがいきいき暮らす部会

提案：広げよう！見守りの輪～地域住民による見守り活動の推進～

■地域課題：高齢者の地域での見守りの促進

- 見守り活動を行っている団体は多くあるが、各団体の連携が十分とは言えない現状がある。
- より一層の見守り活動の充実を目指し、見守り活動を行っている団体の活動実態を把握し、団体同士の連携ネットワークを構築する必要がある。

■提案内容

地域住民による見守り活動を活性化するため、区民会議では、見守り活動を行っている区内の団体を対象としたアンケート及びヒアリング調査を実施し、その結果を踏まえて、特徴的な見守り活動を紹介するパンフレット（右写真）を作成しました。今後は、このパンフレットを活用し、地域住民による見守り活動の啓発・広報を行っていくことを提案します。



区内4団体の見守り活動を紹介

提案：子ども育成支援団体の交流の促進～もっと子育てしやすいまちを目指して～

■地域課題：子育て団体と地域の各団体との連携による世代間交流の促進

- 区内には、様々な子育て支援を行う団体があり、子育てを通じた世代間交流の取組や活動を促進する必要がある。
- 各団体の活性化を目指すとともに、団体同士の交流の促進を図る必要がある。



■提案内容

子育て支援を行う団体の活動の活性化を目指して、子ども育成支援団体の情報交換会の定期的な開催や既存の子育て関連イベントを活用して、団体同士の交流促進を図っていくことを提案します。

提案：外国人市民の防災意識の向上

■地域課題：外国人市民に対する防災意識の啓発

- 川崎区には、災害時に弱者となりやすい外国人市民が多く住んでいることから、外国人市民の防災意識の向上を図る必要がある。

■提案内容

川崎区には、災害時に弱者となりやすい外国人市民が多く住んでいることから、外国人市民の防災意識の向上を図るため、外国人支援団体と連携した外国人市民向けの防災フォーラムを継続的に開催していくことを提案します。



識字学級で防災講座を開催